



Canon PowerShot G9x レンズキャップスタック修理

どのようにレンズキャップアセンブリを開け、それをきれいにし直して再組立するか。ツールは必要ありません。

作成者: rbronckers

はじめに

組み込みのレンズキャップのブレードがしっかりと閉じて、完全に開かないことがあります。これは、汚れまたはレンズハウジングまたはブレードに対する「鈍的な外傷」によって生じる問題の可能性もあります。

手順 1 — 準備と分解



- 1.カメラをオンにすると、レンズが広がります。
- 2.レンズが自動的に後退しないようにバッテリーを取り外します。
- レンズの前部を軽くしっかりと引っ張ってください。ハウジングを少し操作すると、スライドして外れます。レンズキャップの部分が取れないようにレンズを上向きになっているか確認してください。

手順 2 — レンズキャップを解体



- レンズキャップの部品は、上に3枚、下に3枚のブレードで構成されています。上の2枚は清掃のために取り外すことができます。バネが取り付けられた状態にしておきます。上下のブレードはほぼ同じです。3番目のブレードはネジがついており、2番目は大きなピンがついていますがネジなし、大きなピンで、1番目のブレードは小さいピンでネジなしです。

手順 3 — クリーニング



- 5. レンズハウジングとブレードの内側を清潔なアルコールで清掃します。息をかけながら乾燥させ、必要に応じてスプレータイプのエアスパンサーでレンズの内側を綺麗にします。

手順 4 — 凹みの修理



- 7. レンズハウジングまたはブレードの凹みに問題があった場合は、平らな硬い面に置き、レンズキャップの前面の内側から指または刃物を元の形で押してください。ハンマーやプライヤーを使用しないでください。

手順 5 — レンズキャップを組み立てる



- ブレードを再度組み立てます。3番目のブレードはまだ所定の位置に、2番目にピンを取り付けます。3番目のブレードのしたにピンを少し移動させます。アセンブリ全体がはみ出さないようにします。
- 潤滑油、オイル、グリース、WD40を使用しないでください。

手順 6 — 完成



- 9. レンズハウジングをレンズの上に戻します。ハウジングが完全にスライドするように、プリントの位置を確認します。10. 準備ができたなら、バッテリーを入れてください！それからテストします。

手順 7 — 代替案



- ブレードが修理を超えて損傷している場合は、6本のブレードをすべて取り外し、プラスチック製のレンズキャップを使用するか、6枚の新しいブレードを注文してください。